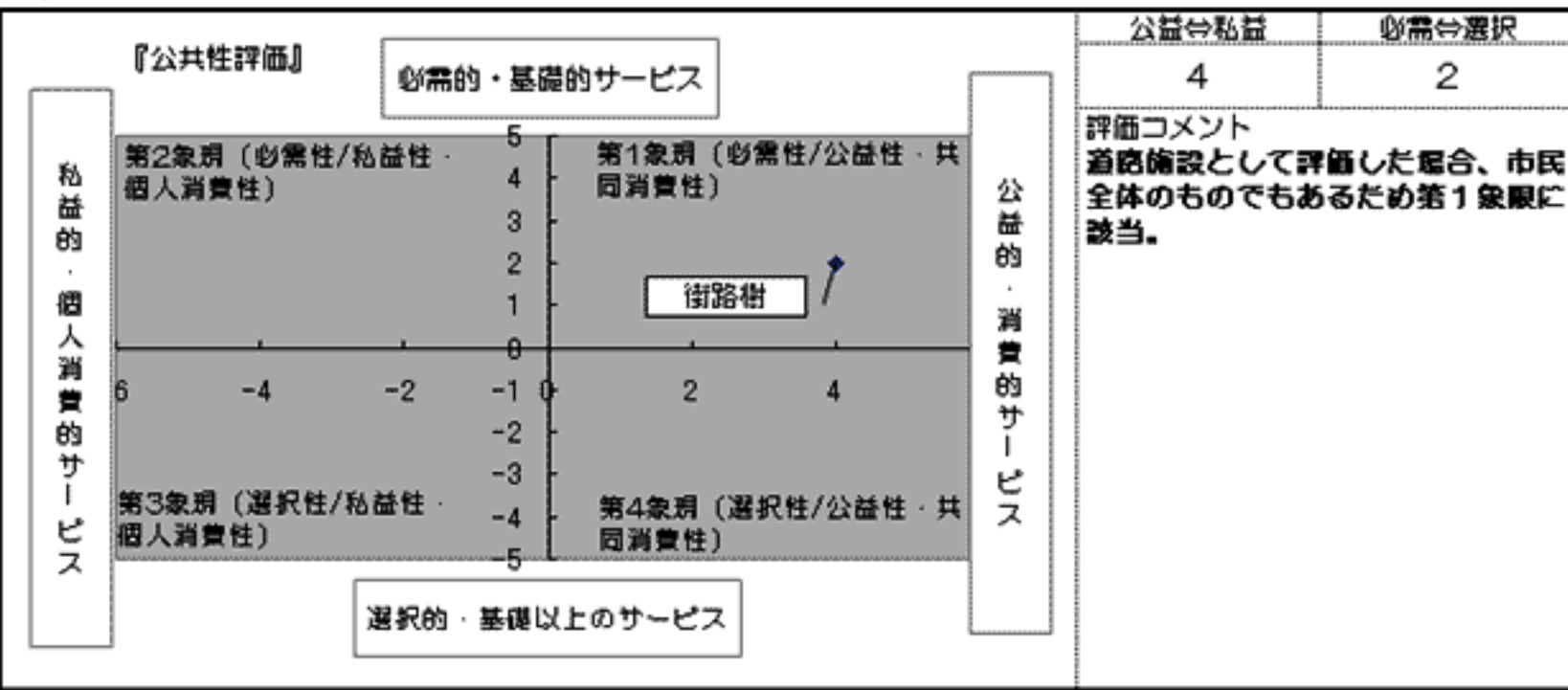


1. 施設の概要

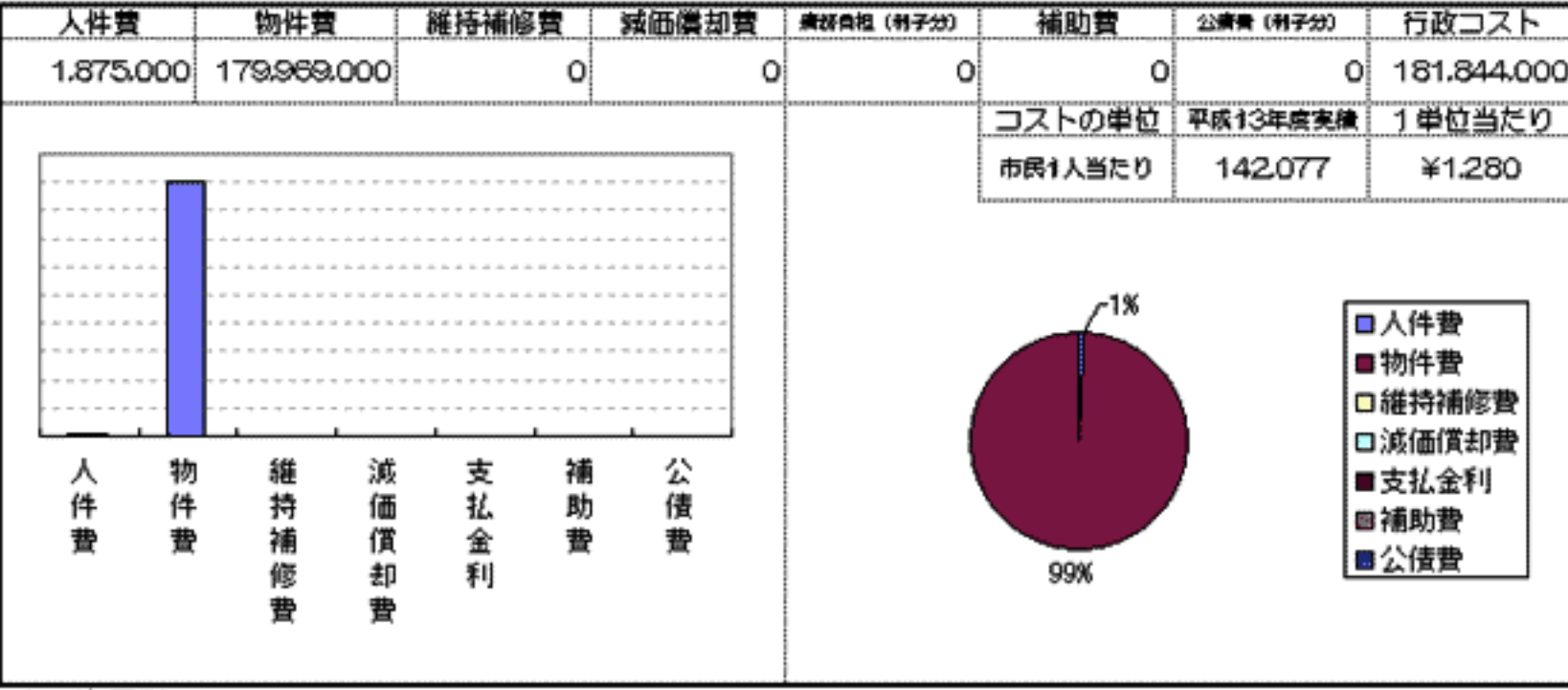
施設名称	道路（街路樹）	建設年	年	経過年数	年
施設設置目的等	街路樹は、直射日を遮る緑陰を提供したり、都市の美観や環境の向上・保全のため、街路に沿って列植された樹木である。 街路樹管理本数（街路部9,620本、歩行者専用道路部10,560本、道路緑地面積257,800㎡-H15現在）				
施設運営等	厳しい財政状況のなか、毎年維持管理委託料を削減してきている。一方で苦情・要望処理に対する経費や引継ぎ等による管理本数も増えている状況である。				

2. 公共性評価



3. 行政コスト（要約）

(円)



4. 使用料

--

5. 改革の方向性

視 点	提 案	備 考
1 民営化・民間委託を含めた運営方法の見直し		維持管理コストがかかる施設形態から、管理に費用のかからない施設形態への転換、アダプト制度等の手法や管理予算に応じた適切な維持管理のあり方の検討が必要。
2 利用者負担の見直し		
3 施設の廃止・統合を含めた施設のあり方の見直し		
4 維持管理レベルの見直し	○	

街路部の街路樹本数が増加しているが、維持管理コストは削減されている。

図表6 街路樹本数と維持管理コスト 推移

平成15年度は予算、以外は決算ベース

